

平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

| | | | | | |
|------------|---|----|----|-----|----|
| 教科 | 理科 | 科目 | 生物 | 学年 | 3年 |
| 担当者 | 岡 幸子 | | | 単位数 | 5 |
| 使用教科書 | 生物(第一学習社) | | | | |
| 使用教材 | スクエア最新図説生物(第一学習社)、センサー総合生物(啓林館) | | | | |
| 教科・科目の指導目標 | 生命現象の本質を詳細に理解するとともに、実験・観察を通じて科学的探求心を養う。生命について深く考察することで生命の大切を実感する。 | | | | |

| 月 | 期間 | 指導内容 | 具体的な指導目標 | 予定時数 |
|--------|---------|--|--|------|
| 4月5月 | 1学期中間考査 | (1)細胞と分子 (2)代謝 (3)遺伝情報の発現 | 生命現象とタンパク質について具体的に説明できる。 代謝とエネルギー代謝、光合成、呼吸について詳細に説明できる。 遺伝情報とその発現について具体的に説明できる。 | 12 |
| 6月7月 | 1学期期末考査 | (4)有性生殖 (5)動物の発生 (6)植物の発生 | 減数分裂と受精について具体的に説明できる。 動物の配偶子形成と受精、発生について具体的に説明できる。 植物の配偶子形成と胚発生、器官形成について具体的に説明できる。 | 12 |
| 7月10月 | 2学期中間考査 | (7)植物の環境応答 (8)動物の反応と行動 (9)個体群と生物群集 | 植物の環境応答と植物ホルモンについて具体的に説明できる。 動物の刺激の受容と反応について具体的に説明できる。 個体群と生物群集について具体的に説明できる。 | 14 |
| 10月12月 | 2学期期末考査 | (10)生態系 (11)生物の進化 (12)生物の系統 | 生態系の物質生産について具体的に説明できる。 生命の起源変遷、および進化のしくみについて具体的に説明できる。 生物の系統について具体的に説明できる。 | 14 |
| 12月3月 | 学年末考査 | (13) 総合問題演習 | 大学入試問題が解ける。 | 18 |

| | |
|----------|--|
| 評価の観点・方法 | 定期考査、小テスト、実験への取り組み状況、実験レポート、課題提出状況から総合的に評価する |
|----------|--|